

理科室からこんにちは

～ 親子で理科を楽しもう ～

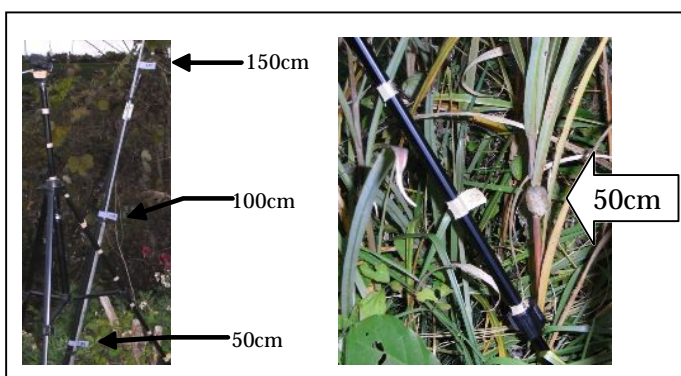
平成20年11月14日

カマキリのたまご その2

北海道では雪のたよりも聞かれるようになった今日この頃、みなさまにおかれましては……。というわけで、雪が降る前にちょいとしたしかけをしてきました。どれくらい積もったかをいちいち雪を掘って測るわけにもいかないので、カマキリがたまごを産んでいるススキに目印をつけてきました。これを見ると、積雪量が一目瞭然と言うわけです。



でも、ススキだと倒れてしまうという不安があるので、そばのいろいろな物にも印をつけてきました。そんな印をつけて歩くさなかにも、カマキリの卵は見つかるのでした。今回は50cmでした。



前回、『あとはサンプル数をもっと増やすことと、調べる地域を広範囲にすることです。みんなであれば、とっても楽しい観察になると思っています。よろしかったら発見場所とその高さのデータをください。』と投げかけましたが、本校の理科支援員である嵯峨先生が探してきてくれました。

場所は刈和野で、高さは40cmでした。

まだまだ募集中です。みなさんデータを下さいね。話だけでもいいです。取材に行きます。待っています。

